

NaoyaTsuchiyaさん

マイリスト

いいね! 0



検索

ニュースカテゴリー

## 人手不足が話題だが、足りている施設も33%はある

あとで読む

【尊厳ある介護（67）】スタッフも幸せになる施設づくりで人材確保を

公開日：2019/02/04 (ソサエティ)

里村 佳子（社会福祉法人呉ハレルヤ会呉ベタニアホーム統括施設長）

介護施設の施設長が集まると話題になるのはスタッフ不足の問題です。求人をかけてもなかなか応募者は集まりません。



里村氏提供

それで、面接に来た人はみな採用せざるを得ないという悩みを良く耳にします。

平成29年の介護労働安定センターの「介護労働実態調査」によると、離職理由の上位は人間関係や結婚出産、法人の理念が合わないなどでした。

気になる賃金は6位なので主な離職の原因ではないようです。

離職率は他の業界と比べとりわけ高いわけではなく、人は定着しているけれど「採用が困難」なので、人材不足という結果でした。

ご存知のとおり、働き手が少ないのは福祉介護の現場だけではありません。

ですから、介護業界も他の業界同様ダイバーシティ（多様性）を受け入れる必要があるのです。

そのため、外国人労働者を受け入れようとしている施設も増加しています。

施設によっては、刑務所で刑期を終えた出所者を介護スタッフとして採用し、再出発を支援しているところもあります。

また、元気であれば高齢でも働けるよう環境を整えたり、介護ロボットやICT（情報通信技術）の活用で業務改善をしたりして、介護スタッフの負担を軽減しようと模索しています。

しかし、私はそのダイバーシティ（多様性）の受け入れ方について悩むのです。

介護の仕事にはルーティンな業務もありますが、それだけはありません。

介護スタッフは対人援助なので、利用者の立場になって傾聴するコミュニケーション能力、心身の変化に気付く観察力、病気・ケガ・事故から守る判断力などを問われます。

さらに、専門職として日々進歩する知識や技術を学ぶ姿勢も重要です。

だからこそ、OJT（職場内研修）やOFF-JT（職場外研修）で教育をしますが、残念ながら基本的な介護を習得できない人がいます。

そこで、専門的な介護を担う介護スタッフと介護の周辺業務を担うスタッフとに仕事内容を分けて離職を食い止める努力をしています。スタッフ一人一人の適性にあった仕事を提供するよう踏み出しているのです。

しかし、いくらダイバーシティと言っても、一緒に働くのであれば譲れない大切なことがあります。

まずは、「利用者を敬う」ことです。

まれに、要介護の利用者より自分が優位に立てると無意識に考えて、介護の仕事を選ぶ人がいます。利用者を「介護してあげる」ことで、自分の存在を実感するのです。そこに、利用者を敬う視点はないのです。

次に、特別なスキルは要らないので簡単そうですが「決まったことは守る」ことです。

介護はチームで行うのでケアプラン・ミーティング・マニュアルなどで決まったことは守る必要がありますが、自分の考えや思い込みで行動する人がいます。

それが、利用者の安全や安寧を脅かすことになるのですが。

たとえば、スタッフは発熱したらインフルエンザの検査をするルールがありますが、それを守らず出勤したら利用者にインフルエンザを感染させる恐れがあります。

また、利用者が転倒した場合は、スタッフはすぐに管理者に報告する決まりがありますが、たいしたことはないと思い込み報告を怠ると、打ちどころが悪いと大変な事態に陥りかねません。

そのため、新規採用が困難な現状であったとしても、採用について慎重になるのです。

もちろん、慎重になりすぎて必要な人材を確保できない懸念がないわけではありません。

このように考えていくと八方塞がりですが、視点を変えて「介護労働実態調査」の結果を見ると、33パーセントの事業所はスタッフが充足しています。

事業所間で格差があるのです。

求職者から選ばれスタッフが辞めない施設になるためには、利用者だけでなくスタッフも幸せになる理念と時代のニーズに応えるしなやかさが求められます。

だから、変化を恐れず組織の新陳代謝が低下しないよう常に努力していくのです。

[続報リクエスト](#)[マイリストに追加](#)

以下の記事がお勧めです

> [里村 佳子のバックナンバー](#)

> [韓国大統領の最側近がネット世論操作で有罪判決、政争に](#)

- > [米国のINF条約破棄、新・核軍拡の時代へ](#)
- > [米中に刺さったとげ、ファーウェイが欧州で支持されるわけ【今週の4本】](#)
- > [経営統合でネット広告のけん引役に](#)

プロフィール

最近の投稿



里村 佳子( 社会福祉法人呉ハレルヤ会呉ベタニアホーム統括施設長 )

法政大学大学院イノベーションマネジメント（MBA）卒業、広島国際大学臨床教授、前法政大学大学院客員教授、広島県認知症介護指導者、広島県精神医療審査会委員、呉市介護認定審査会委員。ケアハウス、デイサービス、サービス付高齢者住宅、小規模多機能ホーム、グループホーム、居宅介護事業所などの複数施設の担当理事。2017年10月に東京都杉並区の荻窪で訪問看護ステーション「ユアネーム」を開設。

いいね! 0

シェア 0

ツイート

G+

LINEで送る

[この記事編集](#)

ソクラとは

FAQ

編集長プロフィール

利用規約

利用案内

プライバシーポリシー

著作権について

特定商取引法に基づく表示

メーカーソクラ

お問い合わせ

お知らせ一覧

コラムニストプロフィール

Copyright © News Socra, Ltd. All rights reserved